

7 連式モンサント形防しわ性試験機

Section. 30

Cat. No. AW-7

= 概要 = 本機は各種繊維製品の防しわ加工度を J I S 試験規格及び A A T C C 試験規格に準拠して簡易に測定出来る様に考案、設計されたものです。 7 連式を採用し、従来の機器では知り得なかった経過時間を、本機ではシーケンサーによるパイロットランプの点灯及び電子ブザーで告知するので、正確・容易に測定プロセスを知ることが出来ます。 従っていづれの方法によっても一時に 7 個の試料について連続測定が可能です。

= 試験方法 = 一試料について、緑・黄・赤の三つのランプが、それぞれ用意されており、緑ランプの点灯と同時に、試料片を金属ホルダに挟み、これをプレスホルダに挟んで、試験台にのせ付属の荷重を載せます。 次の試験台の緑ランプ点灯と同時に同様の操作を繰返し行います。次に黄ランプの点灯と同時に、荷重を外し、試験片を架台にセットします。(以下同様繰返し)その後、懸垂された試験片を常時垂直状態であるように、連続的に回転板を回し、最後に赤ランプ点灯と同時に試料のしわ回復角(°)を正面分度器により読み、記録します。しわ回復角(°)より、防しわ率(%) = $\frac{\text{°}}{180} \times 100$ を算出します。各試験台の緑ランプ点灯より、次の黄ランプ点灯まで 5 分、さらに次の赤ランプ点灯まで 5 分という時間経過をとる仕組みになっています。

= 仕様 =

型式: IT-MM
 試料数: 7
 傾斜角度: 0 ~ 180° (1°刻み)
 動作方式: 連続点灯式、電子ブザー告示式
 電源: AC100V、50/60Hz、1
 寸法: 約900W×400D×430H mm
 付属品: 試験片ホルダ 14個
 プレスホルダ 14個
 500g分銅 7個



* 改良の為、仕様・外観は予告なく変更する場合があります。